

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公表特許公報(A)

(11) 特許出願公表番号

特表2007-536764

(P2007-536764A)

(43) 公表日 平成19年12月13日(2007. 12. 13)

(51) Int. Cl.

H04N 7/15 (2006.01)

F I

H04N 7/15 630Z

テーマコード (参考)

5C164

審査請求 有 予備審査請求 有 (全 19 頁)

(21) 出願番号 特願2006-517000 (P2006-517000)  
 (86) (22) 出願日 平成16年6月17日 (2004. 6. 17)  
 (85) 翻訳文提出日 平成17年12月19日 (2005. 12. 19)  
 (86) 国際出願番号 PCT/N02004/000179  
 (87) 国際公開番号 W02004/114662  
 (87) 国際公開日 平成16年12月29日 (2004. 12. 29)  
 (31) 優先権主張番号 20032859  
 (32) 優先日 平成15年6月20日 (2003. 6. 20)  
 (33) 優先権主張国 ノルウェー (NO)

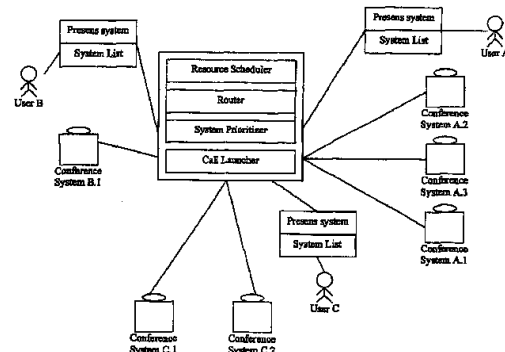
(71) 出願人 505199337  
 タンドベルク・テレコム・エイ・エス  
 ノルウェー・エヌー１３６６リサカー・フ  
 イリプペデルセンズベ２２  
 (74) 代理人 100060782  
 弁理士 小田島 平吉  
 (72) 発明者 クジエスブ、スノレ  
 ノルウェー・エヌー１３４１スレペンデン  
 ・ヒルトナゼン８８  
 (72) 発明者 シュラダー、テイエス  
 ノルウェー・エヌー１３４４ハスルム・ド  
 ウルドコレン１６  
 (72) 発明者 ダーレ、ヘコン  
 ノルウェー・エヌー０４７６オスロ・トル  
 ショブガタ１４ビー

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 会合及び会議を設定するためのシステム及び方法

## (57) 【要約】

本発明は、使用者が呼出しに参加するために使用し得るシステムを自動決定するために１個以上のシステムを使用者に接続するためのシステム及び方法に関する。テレビ会議システム及び／又は各使用者の位置の予め決められたリストが予め決められ、そして優先順位に配置される。会合及び／又はテレビ会議の予定表作成の際は、予め定められた使用者リストが考慮される。



**【特許請求の範囲】****【請求項 1】**

利用可能性及び／又は能力に基づいて会合のための関連の局地及び／又は設備を予約する目的で２人以上の個人間の会合のための予定表作成及び／又は可能性の調査に適した会議管理システムであって、

各個人と関連の１個以上の記憶装置に記憶された所定数の優先順位リストが、それぞれ好ましい順序に配置された所定数の局地を含み、

選定過程が１個以上の局地及び関連の設備を選定するようにされその各がそれぞれ前記所定数の優先順位リストの少なくとも１個を含み、設備は１個以上の局地が選定された場合に個人間の通信を提供するようにされた会議資源を有し、前記資源は、少なくとも、選定された局地とそれぞれ関連の会議端末を有することを特徴とする会議管理システム。

10

**【請求項 2】**

選定過程は、局地及び設備に割り当てられた多くの費用価格の中から選定されたとき、前記費用価格から誘導された総費用を最小にするようにされることを特徴とする請求項 1 による会議管理システム。

**【請求項 3】**

各局地が、関係の優先順位リスト内の優先順位に従って費用価格を割り当てられることを特徴とする請求項 2 による会議管理システム。

**【請求項 4】**

選定過程が、会合に含まれる局地の数を最小にするようにされることを特徴とする先行請求項の一による会議管理システム。

20

**【請求項 5】**

選定過程が、占有の局地及び設備を抜き出すようにされることを特徴とする先行請求項の一による会議管理システム。

**【請求項 6】**

前記会議資源が、１個以上の通信経路及び／又は１個以上のゲートウェイ及び／又は１個以上の多会議ユニットを更に備えることを特徴とする先行請求項の一による会議管理システム。

**【請求項 7】**

前記費用価格が、それぞれ、帯域幅容量、WAN 容量、LAN 容量及び／又は経路費用を表すことを特徴とする請求項 2 - 6 の一による会議管理システム。

30

**【請求項 8】**

利用可能性及び／又は能力に基づいて会合のための関連の局地及び／又は設備を予約する目的で２人以上の個人間の会合のための予定表作成及び／又は可能性の調査に適した会議管理システムであって、

システムが、システムに統合され又は接続された常駐アプリケーションの手段により各個人に対する局地及び／又は設備の利用可能性を決定し、１個以上の局地における個人の存在及び／又は関係の設備の利用可能性を監視することを特徴とする会議管理システム。

40

**【請求項 9】**

各個人と関連の１個以上の記憶装置に記憶された所定数の優先順位リストが、それぞれ好ましい順序に配置された所定数の局地を含み、

選定過程が１個以上の局地及び関連の設備を選定するようにされその各がそれぞれ存在する個人と関連の少なくとも１個の優先順位リストを含み、ここに、設備は１個以上の局地が選定された場合に個人間の通信を提供するようにされた会議資源を有し、前記資源は、少なくとも、選定された局地とそれぞれ関連の会議端末を有することを特徴とする請求項 8 による会議管理システム。

**【請求項 10】**

前記常駐アプリケーションにより提供された「パディ」リストから会合に参加する個人

50

の選定を許すようにされたことを特徴とする請求項 9 による会議管理システム。

【請求項 11】

前記常駐アプリケーションが、少なくとも各個人についての存在情報を提供する中央常駐サーバーにより支援されることを特徴とする請求項 8 - 10 の一による会議管理システム。

【請求項 12】

選定過程が、局地及び設備に割り当てられた多くの費用価格の中から選定されたとき、前記費用価格から誘導された総費用を最小にするようにされることを特徴とする請求項 9 - 11 の一による会議管理システム。

【請求項 13】

各局地が、それぞれの優先順位内の優先順位に従って費用価格を割り当てられることを特徴とする請求項 8 - 12 の一による会議管理システム。 10

【請求項 14】

選定過程が会合に含まれる局地の数を最小にするようにされることを特徴とする請求項 9 - 13 の一による会議管理システム。

【請求項 15】

前記会議資源が、1 個以上の通信経路及び / 又は 1 個以上のゲートウェイ及び / 又は 1 個以上の多会議ユニットを更に備えることを特徴とする請求項 9 - 14 の一による会議管理システム。

【請求項 16】

前記費用価格が、それぞれ、帯域幅容量、WAN 容量、LAN 容量及び / 又は経路費用を表すことを特徴とする請求項 13 - 15 の一による会議管理システム。 20

【請求項 17】

スケジューラ支持サーバーが、局地及び設備の利用可能性及び能力に加えて、前記優先順位リスト及び前記所定数の費用価格を記憶することを特徴とする請求項 12 - 16 の一による会議管理システム。

【請求項 18】

前記常駐サーバーが、局地及び設備の利用可能性及び能力に加えて、前記優先順位リスト及び前記所定数の費用価格を更に記憶することを特徴とする請求項 12 - 16 の一による会議管理システム。

【請求項 19】

利用可能性及び / 又は能力に基づいて会合のための関連の局地及び / 又は設備を予約する目的で 2 人以上の個人間の会合のための予定表作成及び / 又は可能性の調査のための方法であって、 30

1 個以上の局地及び関連の設備を選定し、その各は、それぞれ、1 個以上の記憶装置に記憶され、各個人と関連の所定数の優先順位リストの少なくとも 1 個に含まれ、ここに、設備は 1 個以上の局地が選定された場合に個人間の通信を提供する会議資源を含み、前記資源は少なくとも選定された局地及びそれぞれの関連の会議端末を含むことを特徴とする方法。

【請求項 20】

局地及び設備に割り当てられた多くの費用価格の中から選定されたとき、前記費用価格から誘導された総費用を最小にすることを特徴とする請求項 19 による方法。 40

【請求項 21】

それぞれの優先順位リスト内の優先順位に従って各局地に費用価格を割り当てることを特徴とする請求項 20 による方法。

【請求項 22】

会合に含まれる局地の数を最小にすることを特徴とする請求項 19 - 21 の一による方法。

【請求項 23】

利用可能性及び / 又は能力に基づいて会合のための関連の局地及び / 又は設備を予約する目的で 2 人以上の個人間の会合のための予定表作成及び / 又は可能性の調査のための方 50

法であって、

システムに統合され又は接続された常駐アプリケーションの手段により各個人に対する  
局地及び／又は設備の利用可能性を決定し、１個以上の局地における個人の存在及び／又  
はそれぞれの設備の利用可能性を監視する  
ことを特徴とする方法。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【０００１】

本発明は、テレビ会議の管理、予定表作成、及び開始に関する。

【背景技術】

【０００２】

通常テレビ会議システムは、実時間テレビを通信している所定数の端末、WAN、LAN及び回路切替え回路網のような種々の回路網上及びこれら回路網間のオーディオ及び／又はデータの流れを含む。

【０００３】

種々のサイトに常駐する多くのテレビ会議システムは、オーディオビジュアル端末に正確に相互通信を許すスイッチング機能なしに、多くは１個以上のMCU(Multipoint Control Unit、多点管理ユニット)を経て同じ会議に参加することができる。

【０００４】

テレビ会議は、種々の局地及び可能出力で同時に相互に情報交換する種々の資源及び設備を含むため、予定されたテレビ会議及び臨時のテレビ会議の双方に含まれる資源を管理する可能性についての要求がある。用語「予定表」又は「スケジューラー」もまた臨時の会議又は呼出しを含むとして理解すべきである。

【０００５】

従って、テレビ会議システムには、資源スケジューラーが設けられることが多い。資源スケジューラーは所与の適宜の時点における資源の予定表作り又は予約に使用されるモジュールである。資源スケジューラーは、使用者に対して、所与の時点における資源使用の要求を許し、かつその時点における使用を許し又は許さないであろう。資源スケジューラーは、会議室、回路網資源、テレビシステムなどの使用の予定表作成に多く使用される。資源スケジューラーは、MCU、ゲートウェイ、中継装置、端末などのようなアクセス可能な全ての資源に関する最新の情報を含んだデータベースに接続されねばならない。

【０００６】

資源スケジューラーは、例えば、使用者に対して、予約の作成、編集及び削除、ダイヤルインの参加、並びに特定の帯域幅と回路網の設定についての資源の予約を許すシステム及び資源の全体像を提供することができる。資源スケジューラーは、１個以上のMCUを含んだ自動呼出し経路選択、２地点間接続の自動選択も支援することができる。資源スケジューラーは、通常、使用者端末に通常のウェブブラウザ以外の追加設備を要求することなしに直感形ウェブインターフェースにより作動する。

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【０００７】

使用者が個人用又はグループ用のシステムとして利用可能なオーディオ又はテレビ会議用の設備を有する場合でも、オーディオ及びテレビ会議用の設備を使用する会合の予定表作成に伴う大きな問題は、所与の参加者の利用可能な資源についての知識である。多くの場合、会議予約者に対して、局地及びシステムなどに関連した人々の中の参加者が特定の瞬間にそれらにアクセス可能であるか、及び彼らが利用可能なアクセサリ及びサービスは何か、又は何れが好ましいかを尋ねることが必要である。このマニュアル「ラウンドロビン」の要求が資源スケジューラーの使用に追加され、これが会議予約を遅延させかつ資源スケジューラーの利用価値を低下させる。参加者のアクセス及び好みに関する知識の欠如

10

20

30

40

50

もまた臨時会議の設置が困難な主な理由である。臨時会議は、使用者に縁の薄い余りにも多くの変動する知識を単純に要求する。

【 0 0 0 8 】

臨時の予定表作成に関する別の問題は、ある端末が利用可能でありかつ使用待機の状態にあることを知っている資源スケジューラーでも、テレビ会議が予め予定されていないときは、参加者が種々のサイトにいるか否かを知り得ないことである。そこで、臨時の予約は、通常、前以て参加者に追加呼出しの形の人手による要請が必要であり、これが予め予定表の作られた呼出しのような動きをさせる。

【課題を解決するための手段】

【 0 0 0 9 】

上述の諸問題を回避する配列及び方法を提供することが本発明の目的である。

【 0 0 1 0 】

独立請求項に定められた特徴がこの配列及び方法を特徴付ける。

【 0 0 1 1 】

本発明の一態様は、2人以上の個人間の会合のための予定表作成及び／又は可能性調査、並びに利用可能性及び／又は能力に基づいて関連の局地及び／又は設備の予約をするようにされたシステムを明らかにし、システムは各個人に関連の所定数の優先順位リストを備え、そのそれぞれは好ましい順序に配置された所定数の局地を含み、選定過程は、各がそれぞれ前記所定数の優先順位リストの少なくとも1個に含まれる1個以上の局地及び関連の設備を選定するようにされる。

【 0 0 1 2 】

本発明の別の態様においては、システムは、更に、システムに統合され又は接続された常駐アプリケーションの手段により各個人に対する局地の利用可能性を決定し、1個以上の局地における個人の存在を監視するようにされる。

【 0 0 1 3 】

本発明は対応した方法も明らかにする。

【発明を実施するための最良の形態】

【 0 0 1 4 】

本発明をより容易に理解するために、以下の説明は付属図面を参照するであろう。

【 0 0 1 5 】

以下、本発明は、好ましい実施例の記述により、及び付属図面の参照により討議されるであろう。しかし、本技術熟練者は、独立請求項に定められた本発明の範囲内でその他の応用及び変更を実現するであろう。

【 0 0 1 6 】

本発明は、使用者が呼出しに参加するために使用し得るシステムを自動決定するために、1個以上のシステムを使用者に接続するための新規な機構を導く。本発明により、優先順に並べられた各使用者についてテレビ会議のシステム及び／又は場所のあらかじめ決められたリストがある。このリストは、手作業で定められ、或いは使用者が最も頻繁に使用するシステムより作られる。これらのあらかじめ定められた使用者リストは、会合及び／又はテレビ会議の予定表作成の際、その会合及び／又は会議に含まれる端末及びその他の資源を選ぶときに考慮される。選定過程は、種々のシステムの利用可能性、並びに会議においてその他のシステムと接続するために要する回路網資源及び経路を考慮してあらかじめ定められた規則により管理することができる。本発明は、使用者が通常1個以上の端末及び／又は会議室へのアクセスを持つこと、及び幾つかのアクセス可能な設備が他のものより好ましいとする傾向のあるため有利である。例えば、使用者が個人用テレビ会議システムを持っている場合は、これは、恐らくは使用者がこのシステムに直接接続できるのでより好ましいシステムとなるであろう。使用者に最寄りの会議室に置かれたグループ用システムは、同様に、第2の最も好ましいシステムとなるであろうなどである。

【 0 0 1 7 】

優先順位リストの効用が、以下の例において更に示される。次の使用者は、会議をする

10

20

30

40

50

のための優先順位の付された所与のリストを持つ。

【0018】

使用者1：個人用システム・使用者1、会議室1・サイト1、会議室2・サイト1

使用者2：会議室1・サイト1、会議室3・サイト1

使用者3：個人用システム・使用者3、会議室1・サイト2

会議において使用者を互いに接続するために使用されるシステムをいかに選ぶかには多くの可能な方法がある。かかる方法の一つは最小費用に基づく。最小費用は、この場合は、できるだけ少数のシステムの使用及び/又は可能な最低費用を提供するシステム間の経路の使用の選択を意味する。できるだけ少数のシステムを使用することが目的である場合、全てのシステムが与えられたときに作動していないとすると、選択は次のようになるであろう。 10

【0019】

参加者：使用者1、使用者3

最良の使用システム：個人用システム・使用者1及び個人用システム・使用者3

参加者：使用者1、使用者2、使用者3

最良の使用システム：会議室1・サイト1、個人用システム・使用者3

参加者：使用者1、使用者2

最良の使用システム：会議室1・サイト1（呼出しなし） 20

しかし、システムの会議室1・サイト1が空いていない場合は、資源スケジューラーは会議室1・サイト1を直接呼び出すことが許されないであろう。そこで、資源スケジューラーは、すべての関係の個人用システムの使用により会議を設定する。

【0020】

図2の流れ図は、選ばれた参加者の優先順位リスト及び各システム組合せの費用価格が与えられた会議呼出しに使用されるシステム選択の諸段階の、より一般的な全体像を示す。費用価格は、会議呼出しに伴う種々の要因の重み付けに依存する。これは、流れ図において経路及び/又は設備費用で例示されるが、本技術熟練者にはその他の費用も使用されることが明らかであろう。

【0021】

図示の過程は、参加者を選ぶことにより出発する。次いで、選ばれた参加者の優先順位リストを含んだシステムの利用可能性が調べられ、そして使用中のものが除かれる。次いで、残ったシステムの全ての可能な順列が作られ、そして重複した順列が除かれる。 30

【0022】

順列の集合は、予定された呼出しについての可能な全てのシステムの群を含む。更なる処理の前に、それぞれの群と組み合わせられた呼出しに要する経路が利用可能であるか否かが調べられ、そして利用できない経路が除外される。もし順列が残らない場合は、エラーメッセージが出され、そして過程が終了される。反対の場合は、次いで利用可能な各順列に1個以上の費用価格が割り当てられる。処理の次の段階は、最低の費用の順列を決めることである。この順列のシステムは、呼出しにおいて一緒に連結され、そして処理が終了する。 40

【0023】

会議及び/又は会合の予定表作成の際の使用者設備についての人の知識の必要性を減らす本発明の第1の態様が説明された。しかし、臨時の会議の予定表作成の際の実際の参加者の利用可能性を知らない問題がなお残る。

【0024】

本発明は、会議の予定表作成と達成とに関連して本システムを導く第2の態様を含む。常駐アプリケーションは、誰か又は何事かが存在しているか否かを示すアプリケーションとして知られる。使用者端末のいわゆる「バディリスト」が、このリストに加えられた人々又はシステム（バディ）の存在を示す。このリストは、（コンピューターに登録された 50

就労中、利用可能、休業中、又はその他の状況の)「バディ」が存在するか否かを示すであろう。存在は、他の建物、町、又は地域にある人々又は事物の存在の感覚を機能的に作る。

#### 【0025】

常駐アプリケーションは、インスタントメッセージ(IM)アプリケーションと関連して多く見いだされる。これらのアプリケーションは現在の「バディ」間の情報交換の可能性を加えることにより常駐アプリケーションを拡張する。情報交換はチャット、メッセージ及び会議のようなアプリケーションを含むことができる。

#### 【0026】

常駐及びIMアプリケーションにおいては、システム内の全クライアントのトラックを保持している中央サーバーがあり、一方、クライアントは自分自身の状態及び場所についての情報をサーバーに提供する。サーバーは、使用者のログインを処理し、そして専有プロトコルを使用して関係の「バディリスト」内の「バディ」の情報を提供する。しかし、クライアント(「バディ」)間の情報は、サーバーがクライアントの「バディ」の接続情報(IPアドレス及びポート番号)を提供したとき、直接通信をすることができる。

#### 【0027】

常駐又はIMアプリケーションを資源スケジューラーに接続することにより、第1の使用者は、(何か他のことで通信中でない)第2の使用者がありかつ同時に第2の使用者の優先順位リストに従って空きシステムが選ばれたとき、見ることができるであろう。これは、(常駐アプリケーションの無知による)不必要な呼出しが避けられかつ呼出し前の交互通信による人手の協議が不必要になるであろうため、共通資源に対する新たな特別な可能性を提供するであろう。

#### 【0028】

常駐アプリケーションと資源スケジューラーとの間の接続は、多くの方法で使用者に明らかにすることができる。IM/常駐アプリケーション内に資源スケジューラーを統合し、或いはその逆の方法が、恐らくは最も好都合であろう。このため、使用者は、使用者及びシステムの両方の存在を見ることができる。「バディリスト」中の「バディ」のダブルクリックは、例えば、その「バディ」と組み合わせられた最も好ましい空きシステムを使用して、「バディ」への呼出しの即時開始の設定を実行することができる。更なる「バディ」へのクリックは、会議を構成している呼出し内の者を含むことが好ましく、彼らの全ては資源スケジューラーにおいて既に利用可能な機能により提供される。資源スケジューラーは、専有プロトコルを使用した常駐アプリケーションからの要求により指令することができる。或いは、資源スケジューラーにおいて利用可能な会議の特徴の全部又は一部分は、常駐アプリケーション内のIM機能として統合することができる。このとき、通常のスケジューラーインターフェースは、サーバーから始めにダウンロードされた常駐アプリケーションのGUIにより置換されるであろう。

#### 【0029】

常駐アプリケーション、資源スケジューラー及び優先順位決定機構は更に統合することができ、この場合、上述のサーバーは、図2に示された資源スケジューラーの選定手順を支持するために利用される。一般に、作業のための選定手順に対して要求される情報は、これを配布しなければならない。かかる情報は、システム利用可能性、有資格番号、能力、使用費用、場所、及び優先順位リストを含むことができる。この情報は、分布した情報センターに対して発表することが必要である。このセンターは、本発明により、現在のサーバーとすることができ、このサーバーは使用者又は「バディ」に関する情報を既に記憶している。次いで、会議を設定するときに使用するシステムを決定するために、選定手順は、分布されたサーバーに記憶された情報を利用する。そこで、常駐アプリケーションは、サーバーにおけるシステム情報を維持するために応答可能であろう。使用者が会議の要求を出したとき、常駐アプリケーションもサーバーからのシステム情報を要求するであろう。常駐アプリケーションは、サーバーからのその他の関係者に関する情報を検索し、資源スケジューラーについてのこの情報を提供し、そして資源スケジューラーは、常駐アプ

リケーションからの関係者と協議を開始するであろう。資源スケジューラー、常駐アプリケーション及び常駐サーバーの間の接続が図3に示される。

【0030】

本発明は、呼出し及び会議の予定表作成及び設定に関連した多くの利点を提供する。一例として、使用者は、どのシステムが他の使用者にアクセスできるかを知る必要がない。優先順位決定機構の手段により、使用者、与えられた人物と会議をするときにどのシステムを予約したかを知る必要はない。本発明により、使用者がなすべきことの全ては相手の人を選ぶことであり、そしてシステム自体が、他の資源の利用可能性、システム能力、使用者の場所などに加えて関連の優先順位リストの利用により、その相手に使用するための正確なシステムを選ぶ。

10

【0031】

更に、共通資源の使用が特別方式の際にしばしば発生するとき、常駐アプリケーション及びインスタントメッセージに対する本発明による利用可能な会議用資源の接続が、特別会議の開始を容易にする環境を作るであろう。使用者は、多くのシステムと人々を利用可能性について調べる必要はなく、更に代替可能なシステムを利用できる使用者が「会議」をクリックするまで待つこともない。

【0032】

また、常駐及びIMの導入により、別の使用者による呼出しの開始及び確立済み会議への使用者の加入は、希望のリンクにおける単純なダブルクリックにより、及びその使用者が常駐アプリケーション又はIMアプリケーションの「バディリスト」に含まれることにより容易かつ直感的となる。

20

【図面の簡単な説明】

【0033】

【図1】本発明の実施例に含まれる種々の構成要素を示しているブロック図である。

【図2】本発明の一態様による方法の諸段階を示している流れ図である。

【図3】本発明の一実施例による資源スケジューラー、常駐アプリケーション及び常駐サーバーの間の接続の全体像である。



【図 1】

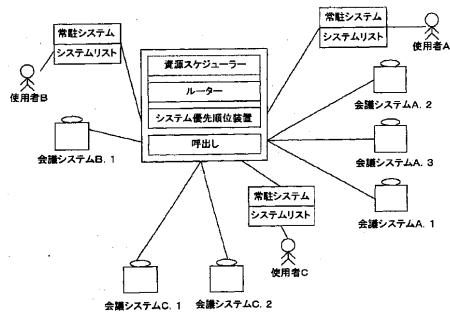


Figure 1

【図 2】

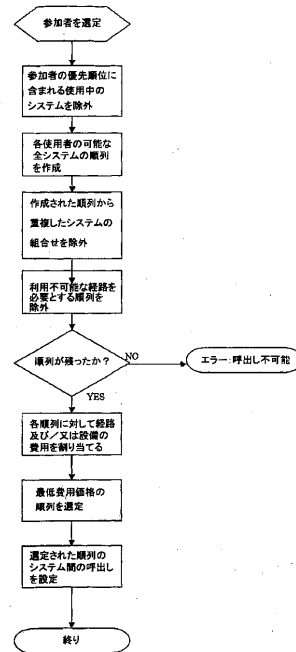


Figure 2

【図 3】

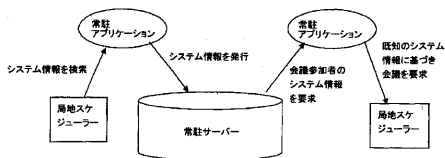


Figure 3

**【手続補正書】**

**【提出日】**平成17年4月15日(2005.4.15)

**【手続補正 1】**

**【補正対象書類名】**特許請求の範囲

**【補正対象項目名】**全文

**【補正方法】**変更

**【補正の内容】**

**【特許請求の範囲】**

**【請求項 1】**

利用可能性及び／又は能力に基づいて会合のための関連の局地及び／又は設備を予約する目的で2人以上の個人間の会合のための予定表作成及び／又は可能性の調査に適した会議管理システムであって、

各個人と関連の1個以上の記憶装置に記憶された所定数の優先順位リストが、それぞれ好ましい順序に配置された所定数の局地を含み、

選定過程が1個以上の局地及び関連の設備を選定するようにされその各がそれぞれ前記所定数の優先順位リストの少なくとも1個を含み、設備は1個以上の局地が選定された場合に個人間の通信を提供するようにされた会議資源を有し、前記資源は、少なくとも、選定された局地とそれぞれ関連の会議端末を有することを特徴とする会議管理システム。

**【請求項 2】**

選定過程は、局地及び設備に割り当てられた多くの費用価格の中から選定されたとき、前記費用価格から誘導された総費用を最小にするようにされることを特徴とする請求項1による会議管理システム。

**【請求項 3】**

各局地が、関係の優先順位リスト内の優先順位に従って費用価格を割り当てられることを特徴とする請求項2による会議管理システム。

**【請求項 4】**

選定過程が、会合に含まれる局地の数を最小にするようにされることを特徴とする先行請求項の一による会議管理システム。

**【請求項 5】**

選定過程が、占有の局地及び設備を抜き出すようにされることを特徴とする先行請求項の一による会議管理システム。

**【請求項 6】**

前記会議資源が、1個以上の通信経路及び／又は1個以上のゲートウェイ及び／又は1個以上の多会議ユニットを更に備えることを特徴とする先行請求項の一による会議管理システム。

**【請求項 7】**

前記費用価格が、それぞれ、帯域幅容量、WAN容量、LAN容量及び／又は経路費用を表すことを特徴とする請求項2 - 6の一による会議管理システム。

**【請求項 8】**

システムが、システムに統合され又は接続された常駐アプリケーションの手段により各個人に対する局地及び／又は設備の利用可能性を決定し、1個以上の局地における個人の存在及び／又は関係の設備の利用可能性を監視することを特徴とする請求項2 - 6の一による会議管理システム。

**【請求項 9】**

前記常駐アプリケーションにより提供された「パディ」リストから会合に参加する個人の選定を許すようにされたことを特徴とする請求項8による会議管理システム。

**【請求項 10】**

前記常駐アプリケーションが、少なくとも各個人についての存在情報を提供する中央常駐サーバーにより支援されることを特徴とする請求項8又は9の一による会議管理システム

。

【請求項 1 1】

スケジューラ支持サーバが、局地及び設備の利用可能性及び能力に加えて、前記優先順位リスト及び前記所定数の費用価格を記憶することを特徴とする請求項 8 - 1 0 の一による会議管理システム。

【請求項 1 2】

前記常駐サーバが、局地及び設備の利用可能性及び能力に加えて、前記優先順位リスト及び前記所定数の費用価格を更に記憶することを特徴とする請求項 1 0 又は 1 1 の一による会議管理システム。

【請求項 1 3】

利用可能性及び / 又は能力に基づいて会合のための関連の局地及び / 又は設備を予約する目的で 2 人以上の個人間の会合のための予定表作成及び / 又は可能性の調査のための方法であって、

1 個以上の局地及び関連の設備を選定し、その各は、それぞれ、1 個以上の記憶装置に記憶され、各個人と関連の所定数の優先順位リストの少なくとも 1 個に含まれ、ここに、設備は 1 個以上の局地が選定された場合に個人間の通信を提供する会議資源を含み、前記資源は少なくとも選定された局地及びそれぞれの関連の会議端末を含む

ことを特徴とする方法。

【請求項 1 4】

局地及び設備に割り当てられた多くの費用価格の中から選定されたとき、前記費用価格から誘導された総費用を最小にすることを特徴とする請求項 1 3 による方法。

【請求項 1 5】

それぞれの優先順位リスト内の優先順位に従って各局地に費用価格を割り当てることを特徴とする請求項 1 4 による方法。

【請求項 1 6】

会合に含まれる局地の数を最小にすることを特徴とする請求項 1 3 - 1 5 の一による方法。

【請求項 1 7】

システムに統合され又は接続された常駐アプリケーションの手段により各個人に対する局地及び / 又は設備の利用可能性を決定し、1 個以上の局地における個人の存在及び / 又はそれぞれの設備の利用可能性を監視する

ことを特徴とする請求項 1 3 - 1 6 の一による方法。

## 【国際調査報告】

## INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.  
PCT/NO 2004/000179

## A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

IPC7: H04N 7/15, H04L 12/18

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

## B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

IPC7: H04N, H04L

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

SE,DK,FI,NO classes as above

Electronic data bases consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

EPO-INTERNAL, WPI-DATA, PAJ, INSPEC, COMPENDEX

## C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	US 5642156 A (SAIKI, K), 24 June 1997 (24.06.1997), column 2, line 25 - column 5, line 54 --	1-7,19-22
A	US 6157401 A (WIRYAMAN, S), 5 December 2000 (05.12.2000) --	1-7,19-22
A	US 5689553 A (AHUJA, S R ET AL), 18 November 1997 (18.11.1997) --	1-7,19-22
A	US 5854893 A (LUDWIG, L F ET AL), 29 December 1998 (29.12.1998) ---	1-7,19-22

☒ Further documents are listed in the continuation of Box C. ☒ See patent family annex.

\* Special categories of cited documents:

"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance

"B" earlier application or patent but published on or after the international filing date

"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)

"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means

"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

"X" document of particular relevance: the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

"Y" document of particular relevance: the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art

"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search

24 Sept 2004

Date of mailing of the international search report

11-11-2004

Name and mailing address of the ISA/

Swedish Patent Office

Box 5055, S-102 42 STOCKHOLM

Facsimile No. +46 8 666 02 86

Authorized officer

Jesper Bergstrand /LR

Telephone No. +46 8 782 25 00

## INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/NO 2004/000179

C (Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	US 20020002584 A1 (TAKAGI, T ET AL), 3 January 2002 (03.01.2002) --	1-7,19-22
A	US 5440624 A (SCHOOF, II, C J), 8 August 1995 (08.08.1995) --	1-7,19-22
P,A	US 20030171938 A1 (LEE, S ET AL), 11 Sept 2003 (11.09.2003) --	1-7,19-22
X	US 20020078150 A1 (THOMPSON, C ET AL), 20 June 2002 (20.06.2002), paragraphs [0012]; [0016]; [0091]; [0196], abstract --	8,11,23
X	US 20020076025 A1 (LIVERSIDGE, D E ET AL), 20 June 2002 (20.06.2002), paragraph [0074], claim 1, abstract --	8,11,23
X	US 20020075303 A1 (THOMPSON, C ET AL), 20 June 2002 (20.06.2002), paragraphs [0078]-[0079], claims 1,29 and abstract --	8,11,23
X	US 20020075304 A1 (THOMPSON, C ET AL), 20 June 2002 (20.06.2002), paragraphs [0090]-[0091], claims 1,15 and abstract --	8,11,23
A	US 6272214 B1 (JONSSON, B), 7 August 2001 (07.08.2001), column 1, line 19 - line 24; column 2, line 23 - line 45; column 4, line 39 - column 5, line 6, figures 2,3, abstract -- -----	8-18,23

## INTERNATIONAL SEARCH REPORT

Information on patent family members

01/10/2004

International application No.

PCT/NO 2004/000179

US	5642156	A	24/06/1997	JP	7095552	A	07/04/1995
US	6157401	A	05/12/2000	WO	0004693	A	27/01/2000
US	5689553	A	18/11/1997	AU	687057	B	19/02/1998
				AU	6706094	A	08/11/1994
				BR	9406459	A	30/01/1996
				CA	2160894	A, C	27/10/1994
				CN	1121757	A	01/05/1996
				EP	0695488	A	07/02/1996
				JP	8511916	T	10/12/1996
				JP	2002223321	A	09/08/2002
				NZ	265810	A	19/12/1997
				NZ	328977	A	19/12/1997
				NZ	328978	A	19/12/1997
				WO	9424803	A	27/10/1994

## INTERNATIONAL SEARCH REPORT

Information on patent family members

01/10/2004

International application No.

PCT/NO 2004/000179

US	5854893	A	29/12/1998	AT	198249	T	15/01/2001
				AT	207276	T	15/11/2001
				AT	211873	T	15/01/2002
				AT	215288	T	15/04/2002
				AT	226000	T	15/10/2002
				AT	226001	T	15/10/2002
				AT	242580	T	15/06/2003
				AT	247358	T	15/08/2003
				AU	7198894	A	01/05/1995
				AU	7963894	A	01/05/1995
				CA	2173204	A,C	13/04/1995
				CA	2173209	A,C	13/04/1995
				CA	2204442	A,C	13/04/1995
				CA	2290701	A	13/04/1995
				CA	2296181	A,C	13/04/1995
				CA	2296182	C	19/12/2000
				CA	2296185	A,C	13/04/1995
				CA	2296187	A,C	13/04/1995
				CA	2296189	A,C	13/04/1995
				CA	2297940	A,C	13/04/1995
				CH	690154	A	15/05/2000
				DE	69426456	D,T	26/07/2001
				DE	69428725	D,T	11/07/2002
				DE	69429684	D,T	05/09/2002
				DE	69430272	D,T	28/11/2002
				DE	69431525	D,T	05/06/2003
				DE	69431536	D,T	05/06/2003
				DE	69432803	D,T	08/04/2004
				DE	69433042	D,T	17/06/2004
				EP	0721725	A,B	17/07/1996
				EP	0721726	A,B	17/07/1996
				EP	0898424	A,B	24/02/1999
				EP	0899952	A,B	03/03/1999
				EP	0899953	A,B	03/03/1999
				EP	0899954	A,B	03/03/1999
				EP	0912055	A,B	28/04/1999
				EP	0912056	A,B	28/04/1999
				EP	0955765	A	10/11/1999
				EP	1307038	A	02/05/2003
				GB	2282506	A,B	05/04/1995
				GB	2319135	A,B	13/05/1998
				GB	2319136	A,B	13/05/1998
				GB	2319137	A,B	13/05/1998
				GB	2319138	A,B	13/05/1998
				GB	9410665	D	00/00/0000
				GB	9802081	D	00/00/0000
				GB	9802084	D	00/00/0000
				GB	9802089	D	00/00/0000
				GB	9802092	D	00/00/0000
				US	5617539	A	01/04/1997
				US	5689641	A	18/11/1997
				US	5758079	A	26/05/1998
				US	5802294	A	01/09/1998
				US	5867654	A	02/02/1999
				US	5884039	A	16/03/1999

## INTERNATIONAL SEARCH REPORT

Information on patent family members

01/10/2004

International application No.

PCT/NO 2004/000179

US	5854893	A	29/12/1998	US	5896500	A	20/04/1999
				US	5915091	A	22/06/1999
				US	5978835	A	02/11/1999
				US	6212547	B	03/04/2001
				US	6237025	B	22/05/2001
				US	6343314	B	29/01/2002
				US	6351762	B	26/02/2002
				US	6426769	B	30/07/2002
				US	6437818	B	20/08/2002
				US	6583806	B	24/06/2003
				US	6594688	B	15/07/2003
				US	6789105	B	07/09/2004
				US	20010044826	A	22/11/2001
				US	20020124051	A	05/09/2002
				US	20020154210	A	24/10/2002
				US	20030158901	A	21/08/2003
				US	20030187940	A	02/10/2003
				US	20030225832	A	04/12/2003
				US	20040103152	A	27/05/2004
				US	20040107253	A	03/06/2004
				US	20040107254	A	03/06/2004
				US	20040107255	A	03/06/2004
				WO	9510157	A	13/04/1995
				WO	9510158	A	13/04/1995
US	20020002584	A1	03/01/2002	JP	10135949	A	22/05/1998
				US	6587870	B	01/07/2003
US	5440624	A	08/08/1995	NONE			
US	20030171938	A1	11/09/2003	CA	2374952	A	22/11/2001
				EP	1249097	A	16/10/2002
				US	20040117194	A	17/06/2004
				CN	1381119	T	20/11/2002
				JP	2001333403	A	30/11/2001
				TW	527833	B	00/00/0000
				WO	0189149	A	22/11/2001
				JP	2001331615	A	30/11/2001
				JP	2001331431	A	30/11/2001
US	20020078150	A1	20/06/2002	AU	1573102	A	01/07/2002
				CA	2358363	A	18/06/2002
				WO	0250721	A	27/06/2002
US	20020076025	A1	20/06/2002	AU	1573802	A	01/07/2002
				CA	2358353	A	18/06/2002
				WO	0250723	A	27/06/2002
US	20020075303	A1	20/06/2002	AU	1573902	A	01/07/2002
				CA	2358345	A	18/06/2002
				WO	0250724	A	27/06/2002
US	20020075304	A1	20/06/2002	AU	1573202	A	01/07/2002
				CA	2358328	A	18/06/2002
				WO	0250722	A	27/06/2002



## INTERNATIONAL SEARCH REPORT

Information on patent family members

01/10/2004

International application No.

PCT/NO 2004/000179

US	6272214	B1	07/08/2001	AU	1268499	A	15/06/1999
				EP	1034650	A	13/09/2000
				WO	9927701	A	03/06/1999

## INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.  
PCT/NO 2004/000179

## Box No. II Observations where certain claims were found unsearchable (Continuation of item 2 of first sheet)

This international search report has not been established in respect of certain claims under Article 17(2)(a) for the following reasons:

1. ☐ Claims Nos.:  
because they relate to subject matter not required to be searched by this Authority, namely:
2. ☐ Claims Nos.:  
because they relate to parts of the international application that do not comply with the prescribed requirements to such an extent that no meaningful international search can be carried out, specifically:
3. ☐ Claims Nos.:  
because they are dependent claims and are not drafted in accordance with the second and third sentences of Rule 6.4(a).

## Box No. III Observations where unity of invention is lacking (Continuation of item 3 of first sheet)

This International Searching Authority found multiple inventions in this international application, as follows:

**The International Search Authority considers that there are 2 inventions covered by the claims indicated as follows:**

**I: Claims: 1-7 and 19-22 directed to priority lists and a selection process.**

**II: Claims 8-18 and 23 directed to a presence application.**

1. ☒ As all required additional search fees were timely paid by the applicant, this international search report covers all searchable claims.
2. ☐ As all searchable claims could be searched without effort justifying an additional fee, this Authority did not invite payment of any additional fee.
3. ☐ As only some of the required additional search fees were timely paid by the applicant, this international search report covers only those claims for which fees were paid, specifically claims Nos.:
4. ☐ No required additional search fees were timely paid by the applicant. Consequently, this international search report is restricted to the invention first mentioned in the claims; it is covered by claims Nos.:

## Remark on Protest

- ☐ The additional search fees were accompanied by the applicant's protest.  
☒ No protest accompanied the payment of additional search fees.

---

フロントページの続き

(81)指定国 AP(BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, NA, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), EA(AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), EP(AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IT, LU, MC, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OA(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG), AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NA, NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW

(72)発明者 ハマー, ベガルド

ノルウエー・エヌ - 1 2 5 8 オスロ・レルダlstツペン 7 0 エイ

Fターム(参考) 5C164 FA10